



医療現場での通訳について実践的に学ぶ 「医療通訳セミナー」

【概要】

開催日時:

令和元年11月4日(月・振)

「医療通訳セミナー初級編」

10:00~13:00

「医療通訳セミナー中上級編」

14:30~17:30

開催場所:

札幌国際プラザ交流サロン

主催:

(公財)札幌国際プラザ

共催:

札幌市保健所

後援:

一般社団法人札幌市医師会

公益社団法人北海道看護協会

社会福祉法人札幌市社会福祉

協議会

札幌国際プラザでは、日本語を十分に使用・理解できない外国人住民や観光客が、安心して医療を受けることができるよう、そのサポートを行う人材を育成する取り組みを続けています。

11月4日(月・振)、押味貴之氏(国際医療福祉大学医学部 医学教育統括センター 准教授、日本医学英語教育学会理事)を講師にお招きし、医療通訳について実践的に学ぶセミナーを開催しました。

午前中の「初級編」では、医療通訳の認証制度・人材育成など、日本の医療通訳を取り巻く現状について分かりやすく解説。

医療通訳には語学力や医療知識の他に、人権尊重、中立性、誠実さ、信頼性、礼儀とマナーなどの高い行動規範も期待されることを学びました。また、通訳時には、単に通訳するだけでなく、相手がかかる言葉に直すなど、時には文化の懸け橋となることの重要性についても習得しました。

午後の「中上級編」では、現役の医療通訳者や、英語の上級者が参加。4つのグループに分かれ、それぞれ違う症状を訴える外国人患者に見立てたボランティアに対し通訳練習を行いました。参加者は医者役と通訳役を交代で行い、診察室での実践的な通訳練習を行いました。

延べ93名の参加者からは「ロールプレイでは実践的な練習ができてよかった」「継続して勉強していきたい」等の声が多く聞かれました。



講師の押味貴之先生



模擬患者との通訳練習

(公財)札幌国際プラザ 多文化交流部
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル3階
TEL 011-211-2105 FAX 011-232-3833
多文化交流部ホームページ http://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/